

障害福祉分野の ICT 導入モデル事業における導入事例

法人名：サンクオール株式会社

事業所名：スタジオ WING、B-step

1. ICT 機器の製品名

- ・ノートパソコン FUJITSU FMVAOD042P3 台
- ・タブレットシャープ SH-T01X7-B
- Wifi モデル 2 台、セルラーモデル 4 台

2. ICT 機器導入前の課題

- ・情報共有や記録・打合せの時間等の職員負担が大きくなり、利用者の作業効率アップの指導などに効果が表れず収益アップにつながらない等。

3. ICT 機器導入の推進方法

- ・日常の支援記録等をリアルタイムに入力する事による共有化、会議時間の短縮
- ・支援方針を明確化し入力内容の共有を図る。

4. ICT 機器導入後の成果

①業務効率化について

申送りや日々の活動内容の確認時間の省略による時間の効率化が図れた。
情報共有によって、リアルタイムに利用者の状態を把握出来る様になった。

②職員の負担軽減について

支援記録等の記録時間の軽減によって、生産活動の段取りがスムーズになり、個々の利用者の支援について討議でき、残業や業務負担の軽減が図れた。

5. 今後の課題

生産活動の収益構造を向上させるための取組みが重要で、試行錯誤して行く為の時間や費用の捻出が課題と感じている。